


インプレッサ XV/インプレッサ XV ハイブリッド (H27/10~H29/5)

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション		
				取付キット類			希望小売価格 (税込)		注	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				他社部品手配	型番	主な付属品					
H27/10~H29/5 ハイブリッドを含む	GP7系 GPE系	2D窓口付車 (オーディオレス) 注1	2D	KJ-F22DE	 注3	5,500円	注4,5,6		注7		
		異形ラジオ付車 注2	X	取付不可							

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

(注1) 全車標準はオーディオレス(2D窓口で純正ブラケット付)です。

(注2) メーカーオプションのSDナビゲーション付車、およびディーラーオプションのパナソニックビルトインSDナビゲーション付車の場合で、いずれも純正ラジオが異形ラジオのため取付不可。

(注3) KJ-F22DEには配線コネクタ(20P)、アンテナ変換コネクタ(GT)、オプション用コネクタ(15P)が同梱されています。









(注4) オプション用コネクタ(15P)を車両側に接続することにより、車速信号、バック信号、パーキング信号の取出しが容易になります。また、このコネクタからバッテリー電源、アクセサリ電源、イルミ電源の取出しも可能です。

(注5) オーディオレス車で取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを接続する場合は、ラジオ取付スペース内左下方のカーペットの裏側にある、車両側のアンテナコネクタを引っ張り出して接続します。また、ディーラーオプションのナビ/オーディオ付で、ディーラーオプションの「ラジオアンテナ変換コード」を使用している車両の場合は、そのまま使用することも可能です(その場合は、キットに同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません)。


(注6) DMH-SZ700、FH-8500DVS/6500DVD等ノーズ部の凸量が少ない商品を取付ける場合は、窓口周囲に隙間が目立つ取付けとなるため、必要に応じて別途スポンジ等を用意して貼付けてください。

(注7) ディーラーオプションの純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンケーブルKJ-F101SC(希望小売価格1,650円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、接続可能な商品はステアリングリモコンの学習に対応した商品、または商品本体の設定が「スバル3」に対応した商品のみとなります。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912II/RZ920-DC等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

インプレッサ XV/インプレッサ XV ハイブリッド (H27/10~H29/5)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ユニットタイプ						サテライト	
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1736S II	TS-C1730S II C1730 II F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II		TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510B
5HB	ダッシュ(純正TW部) TWキット使用	⑧⑭			◎③				×									
	標準SP付	①	×	×	×	×	×	×	×									
	キット使用 インナーパッフル	②	☒	☒	□	□	□	□										
	D.OPのSP付車	⑥⑭	×	×	×	×	◎	◎	×								×⑬	×⑬
	キット使用 インナーパッフル	④	☒	☒	☒	◎⑤	☒	◎⑤										
	標準SP付	①	×	×		×	×	×										
	キット使用	②⑨					□	□										
	D.OPのSP付車	⑩⑭	×	×		×	◎	◎										

※H27/10~H29/5車(ハイブリッド含む)のフロントドアには、インナーパッフルUD-K625(希望小売価格13,200円、税込、2個1組)を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS(スピーカー使用)」の取付けが可能です。

① メーカー標準装備のスピーカーは樹脂ブラケット一体型で、ネジ穴ピッチが変則・大で取付不可。
 ② カースピーカー取付キットUD-K109(希望小売価格5,500円、税込、フロント・リア用4個1組)使用で可。なお、ブラケットと鉄板との隙間をキットに付属のスポンジテープでしっかりと塞ぐことができない場合には、車両側のタッピンググロメットをキットに付属のグロメットに付け替えた上で、取付けをします。
 ③ TS-C1736S IIに同梱のツイーターは、ダッシュボード上の純正ツイータースペースに取付けが可能です(また、このスペースにはチューンアップツイーターTS-T736 IIも取付可能です)。
 ④ インナーパッフルUD-K625(希望小売価格13,200円、税込、2個1組)/UD-K525(希望小売価格4,400円、税込、2個1組)使用で可。
 ⑤ UD-K525を使用してTS-F1740S II・F1740 II・F1640S II・F1640 IIを取付ける場合は、スピーカーの取付けにはスピーカーに付属の取付ネジを使用し、上部の2ヶ所はスピーカーに付属のワッシャーを2枚重ねて取付けてください。
 ⑥ ディーラーオプションの「スピーカーブラケット フロント」を使用して、ディーラーオプションの16cmスピーカーが取付けられている車両の場合で、純正スピーカーブラケットに取付可。
 ⑦ TS-C1730S II・F1740S II・C1630S II・F1640S IIに同梱のツイーターは、別売のツイーター取付キットUD-K211(希望小売価格2,750円、税込、2個1組)を使用して、ダッシュボード上の純正ツイータースペースに取付けが可能です。但し、純正ツイーターなし車に取付ける場合は、別途φ5×10mmのタッピングネジを4本用意する必要があります。
 ⑧ ダッシュボード上左右の純正スピーカーは6.5cmサイズのツイーターです。
 ⑨ 取付キットに付属のリア用ブラケットを使用して取付けます(UD-K109はフロント/リア用のブラケットがセットになっています)。
 ⑩ ディーラーオプションの「スピーカーブラケット リヤ」を使用して、ディーラーオプションの16cmスピーカーが取付けられている車両の場合で、純正スピーカーブラケットに取付可。
 ⑬ サテライトスピーカーの取付けは、リアピラートリムの取付部の形状が不適合で取付不可。
 ⑭ ディーラーオプションのDIATONEスピーカーセット付車は除きます(未調査で取付可否は不明です)。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可(スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可(別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可(スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可(別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可(別売の「カースピーカー取付キット」使用)	☒	取付可(別売の「インナーパッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可(別売の「インナーパッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可(スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可(別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可(鉄板加工が必要)	◆	取付可(スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可(別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可(別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可(サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可(注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。